

紙面の観察

～広告から災害を見る～

E-1-1-5
東日本大
震災

【 対象 】 司書教諭、一般教員、学校司書、児童・
生徒、一般 その他

【 時間 】 60分

【 会場 】 廊下、多目的ルーム、会議室、教室など

【参加者の持ち物】
筆記用具 など

【準備】 キット 東日本大震災 8-1-1-1 8-1-1-2
8-1-1-3 8-1-1-4 8-1-1-5

【 講師 】
不要だが、地元新聞社・
NIE アドバイザー など
に協力を依頼してもよい
だろう。

【 活動の流れ 】

- ① 2011年の3月12日の新聞各紙の一面に掲載されている広告を抜き出す。
災害に触れているか・何と書いてあるか・広告しているもの など
- ② 2011年3月12日以降の新聞の3月11日の一面を見る。
災害に触れているか・何と書いてあるか・広告しているもの など
- ③ ①と②の違いや類似点をについて考える。
- ④ 意見を交流する。
- ⑤ 広告を通して気づいたことを理由を考えて書く。

【 その他 】 新聞の広告は大きさや場所がまちまちです。震災と経済活動は別個のものなのか、また企業の社会貢献を考えさせる学習として新聞の広告を取り上げました。東日本大震災以外の、災害報道すべてで応用できます。プランは個人の学習ですが、グループでの学習もできます。